

ノロウイルス情報 第10号 (最終号)

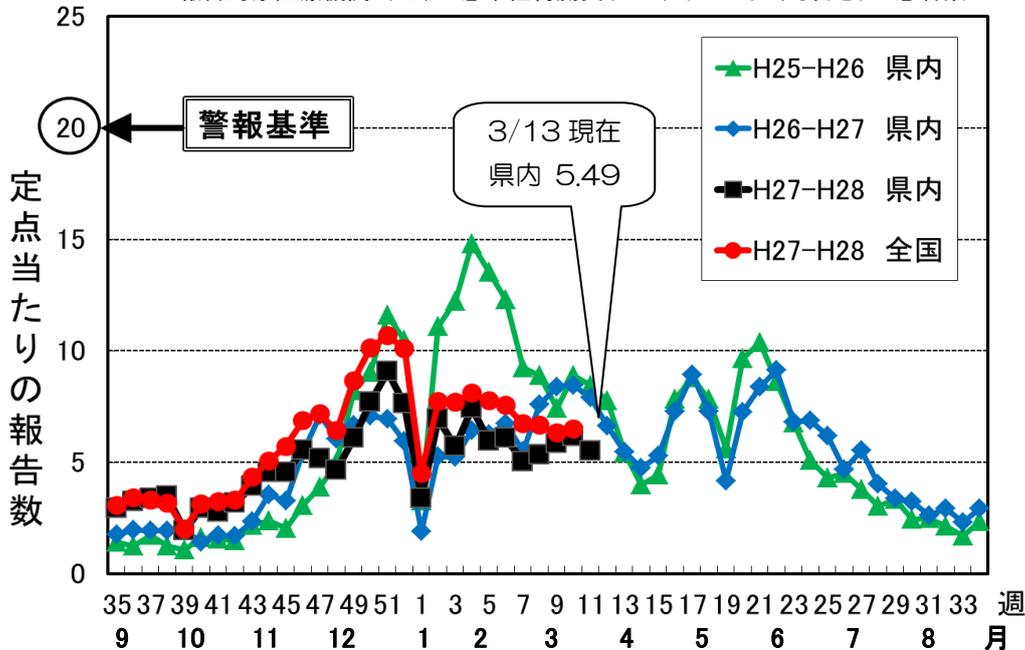


平成 28 年 3 月 18 日
福祉保健部生活衛生課
健康対策課

ノロウイルスによる感染症や食中毒の発生は 11 月から 2 月にかけて多いとされていますが、ここ数年の定点医療機関当たりの感染性胃腸炎の報告数のグラフを見ると、4 月から 6 月にかけても高い値を示すことがあります。引き続き予防対策を徹底し、感染に気を付けましょう。

感染性胃腸炎定点当たりの報告数*(感染症サーベイランス)

※報告対象医療機関当たりの感染性胃腸炎(ノロウイルス以外も含む)の患者数



地域振興局別報告数(定点当)

(H28.3.7~3.13)

新潟市	5.71 (+1.89)
新発田	6.00 (-4.40)
新津	1.50 (+1.50)
三条	6.17 (-4.66)
長岡	5.56 (-0.55)
魚沼	16.00 (-11.00)
南魚沼	5.50 (+4.00)
十日町	5.00 (+2.50)
柏崎	6.00 (+1.33)
糸魚川	0.50 (-5.50)
村上	0.50 (-5.50)
佐渡	1.00 (+0.50)
上越	8.00 (-0.50)

国が示す警戒基準は 20

※ () は前週と比較した増減

ノロウイルス感染時の入浴

感染者の便には大量のノロウイルスが含まれており、ノロウイルスに汚染された浴槽のお湯を介して感染する危険性があります。

下痢の症状がある場合は、シャワーのみにするか、浴槽利用者が一番最後に入浴しましょう。お湯につかる前には石けん液でお尻をよく洗い、流水で洗い流します。症状が回復した後も、ウイルスの排泄が続くため、しばらくは入浴を最後にするとよいでしょう。



お風呂の水は毎日交換し、浴槽や風呂場の床、洗面器等をよく清掃します。清掃後に 0.02% 次亜塩素酸ナトリウム液で消毒すればより効果的です。

また、タオルを介した感染を防ぐため、他の家族等と使用したタオルやバスタオルを共有しないようにしましょう。

詳しい予防ポイントは新潟県ホームページ内「にいがた食の安全インフォメーション」をご覧ください。

<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/> またはネットで「にいがた食の安全」と検索！



お問い合わせ ◆生活衛生課 Tel 直通 025(280)5205 ◆健康対策課 Tel 直通 025(280)5200
もしくは最寄りの地域振興局健康福祉(環境)部(保健所)まで

